静岡市 いきもの散策マップ

清水森林公園コース
清水区西里　黒川

しょくぶつ

カキツバタ

アヤメの仲間で、湿地や田んぼのまわりに群生します。5～6月に青紫色の花を咲かせます。

ミクリ

水辺に生える植物で、6～8月にクリのイガに似た花をつけることから、実果と呼ばれます。

オニグルミ

山野の川沿いでよく見られ、4～5月に花を咲かせます。秋に落ちる実の中にある殻はとても硬いです。

ノアザミ

5～8月に紫色の花を咲かせます。花に来た虫に花粉を運ばせるため、花に触ると花粉が出ます。葉にトゲがあります。

ハハコグサ

4～6月に黄色の花を咲かせます。道ばたなどに生育します。ゴギョウとも呼ばれる春の七草の一つです。

オオジシバリ

5月に黄色の花を咲かせます。名前は「地面を縛る」という意味で、硬くかい茎を枝分かれさせて地面を覆います。

ユキノシタ

6月に白い小さな花をたくさん咲かせます。湿り気の多い半日陰の場所に生育します。葉は古くから薬に使われます。

ササユリ

山地の原っぱや、雑木林の中に生えています。6月にうすい桃色や白い花を咲かせます。

むし

アオドウガネ

体長1.7～2.6cmくらいのコガネムシです。体はすんぐりで光っていて、緑色の金属に似ています。成虫は広葉樹の葉を食べます。

ミヤマアカネ

アカトンボの仲間で、はねにある黒茶色の帯が特徴です。主に山地にすみ、6～11月に見られます。

アサヒナカワトンボ

体長4cmくらいの、金緑色で細い胴をもつトンボです。オスは、はねが橙色のものと透明なものがいます。

オニヤンマ

はねを広げると12cmくらいになり、日本で最大級のトンボです。大型のセミやハチなどもつかまえて食べます。

ナミテントウ

0.5～0.8cmくらいで、庭木では最も多く見られるアントウムシです。斑紋の変異がとてもおもしろいです。幼虫も成虫もアブラムシを食べます。

ジャコウアゲハ

はねを広げると10cmくらいのやや大型のチョウで、川原や林周辺の開けたところで見られます。

アオマツムシ

体長2～2.5cmの緑色の体が特徴です。ツバキやサクラの枝に「リーリーリー」と大きな甲高い声で鳴きます。

ヒメウラナミジャノメ

4月から10月にかけて3～4回発生します。林のふちに多く、花の蜜を吸います。幼虫はイネ科の植物を食べます。

とり

カワガラス

スズメより大きく、全身が黒褐色をしています。水辺にすんでいて、水中に潜って昆虫をとって食べます。

キセキレイ

スズメより大きくほっそりしていて、胸からお腹までが黄色い鳥です。主に水辺にすみ、昆虫をつかまえて食べます。

セグロセキレイ

スズメより大きくほっそりとした鳥で、頭から背中までが黒色をしています。水辺にすんで、昆虫などを食べます。

シジュウカラ

スズメくらいの大きさで、「ツィーツィーツィピー」と鳴きます。山地から、人家のまわりでも見られます。

ヤマガラ

スズメくらいの大きさで、「ツツピーツツピー」と鳴きます。公園などでも見られます。学習能力がとても高いです。

アオサギ

青みがかった灰色の大きな鳥です。水辺で普通に見られます。魚やカエルなどをとって食べます。

ヒヨドリ

ハトより小さな鳥で、林や市街地、民家の庭で普通に見ることができます。木の実、果物を好んで食べます。

メジロ

ウグイスに似ていますが、背側は全体的に黄緑色で、眼のまわりが白いのが特徴です。人家の庭先でも見られます。

どうぶつ

ニホンノウサギ

全身は茶色ですが、お腹だけ白い色をしています。主に夜に活動して、葉や芽や枝などを食べます。

ニホンザル

雑食性で果実、植物の種や芽のほか、昆虫なども餌とします。群れを作り、なわばりをもって生活します。

アナグマ

ずんぐりとした体つきのイタチの仲間で、昼間活動することもあります。雑食性で昆虫、ミミズ、果実などを食べます。

タヌキ

中型の哺乳類で、足が短く、ずんぐりした体つきです。雑食性で、小動物や果実などを食べます。

ニホンジカ

大型の哺乳類で、オスはツノを持っています。この辺りでは近年数が増えてきて、植物を食い荒らしています。

ニホンカモシカ

国の特別天然記念物で、昼間でも見かけることがあります。木の皮を食べるので、林業にしばしば被害を与えます。

イノシシ

雑食性の大型哺乳類で、丈夫な鼻で土を掘り返して、植物の根やミミズなどを食べます。農作物にも深刻な被害を与えます。

外来生物

ハクビシン

近年数が増え、分布を広げている外来種です。額から鼻にかけて白いので白鼻芯と言います。雑食性で木のぼりが上手です。

水辺のいきもの

アマゴ

体長20cmくらいのサケの仲間で、一生を川で過ごします。ヤマメと異なり、体に赤色や橙色の斑点があります。

モクズガニ

甲長7～8cmくらいで、ハサミの部分に濃い毛が生えます。秋から冬には海へ下ります。雑食性で藻類や水生昆虫、小魚などを食べます。

アユ

体長10～30cmくらいで、川や海などを回遊する魚です。9～12月に、川の中流域あたりで卵を産みます。

アカハライモリ

池や田んぼなどで見られ、お腹が赤いので赤腹とも言われます。昆虫やミミズ、他の両生類の卵や幼生を餌とします。

カジカガエル

山地の清流で見られる小型のカエルで、平たい体をしています。澄んだ声で「リュイリュイ」と鳴きます。

アマガエル

体長3～4cmくらいの小型のカエルで、平地から山地にすんでいます。「ゲッゲッゲッ」と大きな声で鳴きます。

モリアオガエル

体長4～8cmで、緑褐色や緑色をしたカエルです。「コロロ」と鳴き、水上の小枝に泡のような卵を産みつけます。

トノサマガエル

体長7～9cmくらいのカエルで、水田とそのまわり、池などにすんでいます。グルルル、グルルルと鳴きます。

アクセス情報

【バスでのアクセス】

1. JR清水駅または興津駅前から但沼車庫前行きに乗り、但沼車庫前で下車。
2. 但沼車庫からデマンドバスに乗り換え（但沼系統→大平系統）、西里温泉前で下車。

デマンドバス運行については要確認。（お問合せ：054-396-3900　日祝年末年始は運休）

【車でのアクセス】

- 新東名新清水ICから車で約30分
- JR清水駅から車で約40分

緊急連絡先

- **静岡県救急医療情報センター TEL&FAX：0800-222-1199**
  （休日・夜間当番医を教えてくれます。24時間対応）
- **消防　119番**
- **警察　110番**

注意事項

- ハイキングでの安全は自己責任でお願いします。季節に合わせた服装・水や食料の準備、緊急時の連絡先の確認など、準備をしっかりしておきましょう。
- 里山には、クマやハチ、ヘビ、ヒルなどの危険な動物もくらしています。であってしまったら、刺激しないように注意し、ゆっくりその場をはなれてください。
- コースの中には私有地が含まれる場合があります。果樹・花・山菜などを無断で取らないでください。
- 動物も植物も、たくさんあるからといって、むやみにとるのはやめましょう。また、他の土地から動植物を持ち込まないようにしてください。
- コース周辺の私有地には駐車しないでください。

制作：NPO法人 静岡県自然史博物館ネットワーク
発行者：**静岡市環境局**
〒420-8602　静岡市葵区追手町5番1号
TEL：054-221-1319　FAX：054-221-1492
制作年：令和6年2月

他にもたくさんの生きものがいるよ！
QRコードからのぞいてみよう！！

メモ

しずおか みんなの
しぜんたんけんてちょう

しぜんたんけんてちょう　検索

静岡市が運営するウェブサイト「**しぜんたんけんてちょう**」では、皆さんが発見した動物・植物・昆虫の発見情報を1つの地図に落とし込んでいき、共有しています。
ハイキングで見つけた生き物は、写真を撮ってぜひ発見情報を投稿ください！！（ウェブサイト内に投稿ページがありますので、そちらから情報をご提供ください）